

参加工芸紹介



【江戸扇子】(松井 宏)

江戸扇子は、京扇子に比べ骨の数が少なく、シンプルで粋なデザインが特徴です。

二代目の松井宏さんは、工程ごとに分業されることが主流のなか、30にも及ぶ製作工程をすべてひとりで行う、都内でも唯一の江戸扇子の職人です。パチッと音を立てて閉じ、折り目が美しく揃う江戸扇子は、限られた職人にしか作り出せない伝統工芸品です。

工房名：江戸扇子工房「まつ井」

所在地：江戸川区北篠崎2-24-3

電話： 03-3679-6314

HP： <https://edo-sensu.com>

【えどコレ！ 江戸川「もの」語り】

HP: <https://edocolle.jp/story/333/>

【工芸者略歴】

昭和 22 年 生まれ

昭和 43 年 父・恒治郎の後継者として家業を継ぐ

平成 16 年 江戸川区指定無形文化財保持者登録

平成 19 年 伝統的工芸品産業功労者褒賞受賞

平成 21 年 江戸川区文化功績賞受賞

平成 26 年 東京都優秀技能者（東京マイスター）
知事賞受賞

平成 27 年 第 32 回伝統工芸展 巧芸賞受賞

【主な販売先】

タワーホール船堀「エドマチ」

篠崎文化プラザ伝統工芸カフェ「アルティザン」

【今回のコンテストで期待するデザイン案】

学生の斬新なアイデアを期待します。伝統にこだわらず、学生の個性を活かしたシンプルで機能的な扇子を製作したいです。

【過去の学生との開発商品】



edogawa(えどがわ)



グラデーション扇子



花火